



あんしん道あいち 第12号

(社)全国道路標識・標示業協会 愛知県協会

<http://www.ansinmichiaichi.jp>

TEL (052) 241-4515 / FAX (052) 252-8156 / E-mail [zen-ai@syd.odn.ne.jp]

目次

☑ 「新年のご挨拶」……………	(1)
☑ 子どもを守ろうプロジェクト……………	(2)
☑ 交通安全運動事業実施報告……………	(4)
☑ 交通安全対策事業実施報告……………	(6)
☑ 交通遺児基金事業……………	(8)
☑ 技術研修会事業報告……………	(9)
☑ 【標識部会】自転車走行環境の整備における対策と事例……………	(10)
☑ 【標識部会】溶融亜鉛メッキのJIS規格改正について……………	(13)
☑ 【防護策・フェンス部会】防護柵設置基準改定について……………	(14)
☑ 会員名簿……………	(16)



防犯啓発シート贈呈式の様子(名古屋市南区豊田小学校)

新年のご挨拶

社団法人 全国道路標識・標示業協会 愛知県協会会長
前山 達彦

新年あけましておめでとうございます。

皆様におかれましては清々しい新年を迎えられたこととお慶び申し上げます。



～〈子どもを守ろうプロジェクト〉 全国に拡がる～

幼い子どもたちが凶悪犯罪に巻き込まれたり、交通事故の犠牲になったりする事件が多発しています。学校周りのフェンスや通学路の安全カラー表示などハード面の環境整備で子どもたちを守ろうと2006年にスタートしました〈子どもを守ろうプロジェクト〉は、愛知県協会の呼びかけにより中部4県はもとより京都・四国・北陸・新潟・関東・山陰など嬉しいことに全国的な運動として拡がってきています。

昨秋には愛知県協会の平成20年度の活動として昨年に引き続き防犯少年団「KONOHAキッズ」へ防犯啓発シートを寄贈させていただき、各小学校においてKONOHAキッズの子どもたちと楽しくシートを貼るボランティアをさせていただきました。ご指導ご協力を賜りました愛知県警察本部、学校関係者、地域ボランティアの皆様には心より御礼申し上げます。

～地域の安全・安心のため 今年も奉仕をめざして～

予想される東海地震など非常災害への備えとして、当協会は「非常災害時保安機材供給ネットワーク」を組織し、昨年も県各建設事務所防災主幹様の御巡視のもと地区別の防災訓練を実施いたしました。本年も地域防災体制の一員として役割を果たしてまいりたいと思います。

また本業でございます交通安全につきましては、大量更新の時代を迎えより経済的かつ革新的な技術等の普及や危険箇所への安全対策のご提案を継続するとともに、地域の方々とともに交通安全運動を展開していく所存でございます。

新年を迎え、皆様方の一年のご多幸を祈念いたしますとともに、本年も当協会へのいっそうのご指導ご協力をいただきますようお願い申し上げます。

平成20年度 子どもを守ろうプロジェクト

子どもを守ろうプロジェクト委員会 笹尾 副会長

防犯少年団へ啓発シートの施工寄付



防犯啓発シート贈呈式の様子(名古屋市南区豊田小学校)



愛知県内の小学校へ施工寄付した「啓発シート」

私たち、愛知県協会が公益活動の一環として平成18年度より取り組んでおります「子どもを守ろうプロジェクト」も今年で3年目を迎えました。本年度の事業は、昨年に引き続き防犯少年団への啓発シート施工寄付を行いました。平成20年11月4日、名古屋市立豊田小学校での「啓発シート贈呈式」を始めとし愛知県下9小学校へ各幹事及び地域役員会社の会員が出向きシートを寄贈しコノハキッズたちと一緒に貼付作業を行いました。特に贈呈式を行った名古屋市立豊田小学校では、校長先生から地域の皆様方の非常に熱心な防犯活動について貴重なお話を伺うことができ、大変参考になりました。子どもたちの安全を守るには交通安全や防犯の施設だけでなく、そこには学校、警察と地域社会が一丸となった暖かい思いが不可欠であることを痛切に感じることができました。また、この度の事業につきまして、お世話をいただきました各警察署 生活安全課の皆様方に於かれまして心から御礼申し上げる次第です。来年度以降もこのような意義深い活動が続けられますよう協会一丸となって努力してまいります。

啓発シート施工寄付一覧表

所属警察署	小学校名
●南警察署	≫名古屋市立豊田小学校
●江南警察署	≫岩倉市立岩倉南小学校
●知多警察署	≫知多市立新田小学校
●刈谷警察署	≫刈谷市立日高小学校
●安城警察署	≫知立市立猿渡小学校
●豊田警察署	≫豊田市立元城小学校
●蒲郡警察署	≫蒲郡市立蒲郡北部小学校
	≫蒲郡市立中央小学校
●田原警察署	≫田原市立衣笠小学校



贈呈式でのコノハキッズたち



贈呈式でのコノハキッズたち



知立市立猿渡小学校



刈谷市立日高小学校



田原市立衣笠小学校



豊田市立元城小学校



蒲郡市立蒲郡北部小学校



岩倉市立岩倉南小学校



知多市立新田小学校



目録贈呈



寄贈された啓発シート



贈呈式の様子



シートの貼付をおこなうコノハキッズたち



シートの貼付をおこなうコノハキッズたち

交通安全運動事業実施報告

交通安全運動事業委員会 委員長 本多 徹

交通安全運動事業実施報告

公益活動の一事業である「平成20年 秋の交通安全県民運動」につきましては、配布品も4,050個を準備し名古屋・津島・豊田の3地区の交通安全運動に参加し、交通事故の防止を呼びかけました。

中村・津島・豊田警察署・名古屋太閤ライオンズ・学区交通安全連絡協議会・安全協会・地域女性連絡協議会・交通安全協会津島支部・津島市・豊田市役所交通安全課・地域交通安全推進委員・会員各社の皆様から多大なご協力を賜りまして誠に有難うございました。

今回は、県内一斉「ライド&ライト」運動への参加と昨年度からの取組として交通弱者（子供・高齢者）への交通安全意識の高揚と反射材用品等の活用を促進するために、タックルバンド・ファミリーライトを各保育園等に配布し好評を得ることができました。

今後の課題として啓発用品を有効に配布し市町村・一般市民・学校（低学年）・高齢者などに幅広く、事故防止のPRをしていきたいと思ひます。安全で快適な交通環境の確保と会員一人ひとりの自主的な安全運動を促進し、より一層効果のある事業活動にして充実を図りますので、ご理解ご協力宜しくお祈り申し上げます。

概況報告

趣旨

一瞬にして尊い命を奪い、平和な暮らしを破壊する交通事故をなくすことは、私たち愛知県民の切実な願ひです。しかしながら、多くの人々の努力にもかかわらず、悲惨な交通事故は後を絶たず、県内における交通事故死者数はここ数年全国的にワースト上位にあるなど、厳しい状況が続いております。

そこで、この運動は、人命尊重の理念のもとに、県民一人ひとりが、交通ルールを理解した上で交通安全意識と交通マナーを高め、安全で快適な交通社会の実現をめざして推進するものです。

重点項目

- 高齢者を交通事故から守ろう
- 飲酒運転を根絶しよう
- 夕暮れ時と夜間の歩行中・自転車乗用中の交通事故をなくそう
- 後部座席を含むシートベルト・チャイルドシートを正しく着用しよう

実施期間

■平成20年9月21日～平成20年9月30日までの10日間

開催日時場所

平成20年 9月 20日 PM 15:00	名古屋地区(中村警察署管内)	ナナちゃん人形前
平成20年 10月 10日 PM 15:30	名古屋地区(中村警察署管内)	名古屋モード学園
平成20年 9月 24日 PM 13:30	尾張地区(津島警察署管内)	円成寺
平成20年 9月 30日 PM 15:00	三河地区(豊田警察署管内)	ジャスコ豊田店
平成20年 10月 1日 PM 13:45	尾張地区(津島警察署管内)	津島南小学校
平成20年 9月 30日 PM 15:15	三河地区(豊田警察署管内)	交通公園

配布リスト

名古屋地区	1,100セット(中村署300・街頭キャンペーン800)	約200名(協会17社)
	500セット(モード学園500)	参加無し
尾張地区	600セット(津島署100・街頭キャンペーン500)	約100名(協会16社)
	100セット(円成寺100)	約30名(協会3社)
三河地区	600セット(豊田署100・街頭キャンペーン500)	約100名(協会17社)
	100セット(交通公園100)	約30名(協会4社)
愛知県各建設事務所	1,050セット	

配布品 → 啓発用品(重点的項目入り標語ステッカー)、タックルバンド、ファミリーライト

名古屋地区



名古屋テレビの大嶽まどかアナウンサーと街頭キャンペーン



尾張地区



津島南小学校のパレードに参加



三河地区



感想

各地区に於いて例年のように行われ、毎回主催者側より好評を得ており、名古屋においては**モード学園主催による反射材を用いたファッションショーに当協会の反射材の啓発用品を寄贈させていただき**、反射材による夜間の歩行者の視認性向上に貢献することが出来たと確信しました。

その他街頭キャンペーンにおいては名古屋テレビの“大嶽まどか”アナウンサーとともに啓発用品(反射材)を配布し、交通安全運動に協会員一同で一般市民に呼びかけ啓発活動をいたしました。

当協会のこの活動でたとえ一人でも交通事故から守ることを願って来年も再来年もこの活動を続けていきたいと感じていました。

交通安全対策事業

委員長 甲村 一夫

Gr支柱反射材貼付・カーブミラー清掃・路側標識清掃

平成20年度の「交通安全対策事業」といたしまして、全国道路標識週間に合わせて平成20年10月1日～10月10日の間で愛知県内9建設事務所管内でGr支柱への反射テープ貼り、カーブミラー清掃、路側標識清掃を行いました。

交通安全対策事業実施報告

事務所名	実施日	参加会員名
一宮建設事務所	10月8日(水)	中日保安設備(株)、阪神装路(株)、日本ライナー(株)、ラインファルト工業(株)、中部レーン工業(株)
海部建設事務所	10月8日(水)	藤安全施設(株)、(株)大恵
尾張建設事務所	10月7日(火)	不動フェンス(株)、保安工業(株)、豊田(株)、(株)アサヒカッター、アトムテクノス(株)、名東電気工事(株)、サンダイ技建(株)
知多建設事務所	10月8日(水)	美松工業(株)、東邦ステンレス工業(株)、日道工業(株)、(株)前山
知立建設事務所	10月8日(水)	信号器材(株)、名阪興業(株)、東亜ライン(株)、(株)大電土木、東祐工業(株)
豊田加茂建設事務所	10月9日(木)	(株)東亜製作所、森工業(有)、順天工業(株)、(株)イワフジ、東愛工業(株)、(株)京仲
西三河建設事務所	10月8日(水)	西尾ライン(株)、(株)みどり安全社、寺部安全施設(株)、スロープガード(株)、小田鉄網(株)
東三河建設事務所	10月8日(水)	(株)前山、富国合成塗料(株)、(株)メタルテクノ神戸、(株)イセヤス建材、(株)金原
新城設楽建設事務所	10月3日(金)	東京戸張(株)、(株)日本道路システム、中部道路(株)、日本ハイウェイサービス(株)

Gr支柱反射材貼付

各建設事務所と打ち合わせのうえ、危険箇所を重点的に防護柵支柱下部に高輝度(プリズム式)反射テープの貼付を各建設事務所につき100枚の貼付を実施しました。

今回で13年目となり各建設事務所の合計が1,400枚の実績となります。夜間に危険箇所をより早く認識でき、少しでも交通事故の減少に役立つのではと建設事務所に好評を得ています。



反射テープ貼付の様子(一宮建設事務所)

反射テープ貼付の様子(豊田加茂建設事務所)

反射テープ貼付の様子(東三河建設事務所)

カーブミラー清掃・点検

カーブミラー清掃は鏡面清掃、角度調整、点検を実施しました。

カーブミラー清掃も13年目を迎え各建設事務所には回を追うごとに期待もされ、今回も良好な視界を確保する事で出合頭の事故防止と不良箇所の点検により倒壊等の予防処置となりました。このカーブミラーの点検の結果を各建設事務所に報告したことから、カーブミラーの維持管理に寄与できたことは大きな成果だと思います。



カーブミラー清掃の様子(一宮建設事務所)

カーブミラー清掃の様子(尾張建設事務所)



カーブミラー清掃の様子(豊田加茂建設事務所)

カーブミラー清掃の様子(西三河建設事務所)

路側標識清掃・点検

路側標識はドライバーにとって貴重な「道しるべ」となる重要な道路施設です。

この標識の視認性を高めるために本年も路側標識の清掃調査を県下一斉に実施いたしました。

清掃(水拭き)で新品同様に輝くものもあれば、更新を検討されたほうが良いと思われる標識も見受けられました。

この清掃・点検活動を建設事務所担当に報告することにより路側標識の維持管理に寄与できたことは、専門工事団体として大変意義深い事と思います。



路側標識清掃の様子(尾張建設事務所)

路側標識清掃の様子(豊田加茂建設事務所)



路側標識清掃の様子(豊田加茂建設事務所)

路側標識清掃の様子(西三河建設事務所)

交通遺児基金事業

広報副委員長 北 英子

交通遺児基金事業

平成20年11月12日、前山会長、本多交通安全運動事業委員長と「財団法人 東海交通遺児を励ます会」を訪問し、寄付活動を致しました。継続しているこの寄付活動は、今年で12年目になりました。事務局長の馬場秀樹常務理事様より、ご丁寧なお礼のお言葉をいただくとともに、交通遺児の現状や励ます会の活動について、お話をお聞きしました。励ます会は、昭和44年3月に発足し、民間からの寄付のみで運営されており、来年で40年目を迎えます。そして、この会は、交通事故などにより父母その他の保護者が死亡したり、重度の障害を受けた人の子ども、及び交通事故などによって障害を受けた子どもの福祉、自立を支援することを会の目的とし、小学校の入学祝金や高校進学の奨学金・就職祝金等の贈呈やサマーキャンプ、励ます大会、保護者懇談会、保護者の集まりなどを開催する活動をしています。活動の中でも大事な催しである『交通遺児を励ます大会』は、例年12月23日に開催されています。多くの遺児や保護者が参加し、今年は42回目になります。当協会からは、前山会長が毎年参加されていて、励ます会から寄付の感謝状を授与していただいています。

時代の変化とともに、励ます会の運営や保護者の悩みも変化してきたようですが、いつまでも変わらないことは、残された家族の深い悲しみと交通遺児をこれ以上増やしてはならない、との切実な願いです。これからも寄付活動を継続して、交通遺児のために少しでもお役に立っていきたいと思いました。



交通遺児を励ます大会の様子



本多委員長、馬場事務局長、前山会長

先日の保護者懇談会、やっぱり出席して、良かったです。すごく心癒される一時でした。思春期の子供さんを持つお母様方は、皆さん、何かしら悩みをかかえているんだな…私だけではなかつたんだと少し気持ちが楽になりました。

会場に着くまでは、相談したいことが沢山あったんですが、皆さんの悩みをお聞きしていると、私の悩みは大したことないなあと発言ができたかったです。

この会に参加してついでにいろいろと、どのお母さんも、子育てについて真剣に話して下さる。きくと、片親だからこそ何とかしなくては…と必死なんですよ。子供のことを思えばこそなんです。今の反抗期の子供達には通じない悲しげ…

でも、いつかわかってくれることを信じて、これからは子供に負けず、元気に頑張っていくことと改めて感じました。

いつも、いつも、私達の力になってくださって、本当に感謝しております。

お昼ごはんも、とても美味しかったです。ありがとうございました。

10月に行なわれた 保護者懇談会に出席されたお母さんの感想

技術研修会

研修委員長 舟橋 浩司

技術研修会事業報告

去る平成20年9月19日(金) 13:30~16:30 サイプレスガーデンホテルにて愛知県庁より16名、愛知県内市町村担当者37名、正会員58名、賛助会員20名、合計131名の参加者で開催されました。

愛知県建設部道路維持課 課長補佐渡辺様をお迎えし、ご挨拶を頂き研修会に入りました。研修内容は、

- 標識部会：平成20年8月標識令改正について／道路標識設置管理士について／杭基礎について
- 標識部会：路面標識施工技能士について／カラー標示による子供、高齢者の保護対策について
- 防護柵フェンス部会：防護柵取替ランクによる調査要領について／縦浅型転落防止柵について
平成20年4月防護柵設置基準／同解説の改良について
橋梁高欄リニューアルについて
- 安全施設部会：路面貼付シートについて

各部会ともパワーポイントを用いての説明があり、今年は昨年よりも参加者が増え、参加者の皆さんは、3時間真剣に受講されました。



愛知県建設部 道路維持課・渡辺課長補佐様よりご挨拶



部会報告



会場の様子



会場の様子

標識部会

標識副会長 作間 智之

自転車走行環境の整備における対策と事例

自転車の走行環境については、「自転車利用環境整備ガイドブック」(平成19年10月)が国交省および警察庁より発表され、各自治体はこれにより環境整備に取り組むことになりました。

このガイドブックの中で整備手法として、道路構造自体を改良し自転車の走行部分を構築する方法と、既設の歩道・車道を利用して標示等で歩行者自転車を区別する方法が挙げられています。全標協としては後者の手法に対し様々な提案や情報を積極的に発信し、業界として発注を促していきたいと考えています。

自転車利用環境整備事業への安全対策取り組みご提案

- 自転車利用環境整備ガイドブック(平成19年10月)を基本とします。
- 自転車走行環境整備手法の中で「空間確保」以外の方法については標準標示等で対策することが可能です。
- 標準標示では既に安全性確保、交差点の処理、特殊部の処理、その他について対策事例があります。地域、道路状況により適切な対応や組み合わせが効果的であると考えられています。
- 自転車走行環境整備事業への安全対策のフローを以下ご提案いたします。
- ①現状の設置事例(道路形状など考慮した必要な対策)
- ②危険箇所対策シミュレーション/対策を有効に実施(シミュレーションします)
- ③その他の対策

自転車走行環境整備手法の検討機軸(自転車利用環境整備ガイドブックより)

標準標示による安全対策の対応範囲

①自転車専用区画	②空間確保	③標準標示による対策
④自転車専用レーン整備	⑤安全性確保	⑥各種標示
⑦自転車走行速度の抑制	⑧交差点の処理	⑨歩道・交差点
⑩歩道の一部を走行可能	⑪特殊部の処理	⑫カラー標示等
	⑬その他	⑭注意喚起標示等

■ 標準的計画が必要となる対策事業
■ 後の調整が必要であったり修正・調整が比較的可能な事業。将来的メンテナンスも発生。

以上のように、現状では構造的に改良したほうが自転車の通行にとっては走りやすい空間となっています。だからといって、すべての歩道、車道を改良することは困難です。また、既設の歩道等を利用するにも上記の写真のように明確に区分され、自転車にとっても歩行者にとっても通行しやすい環境とは言い難い現状になっています。

そこで、標識や標示等でわかりやすく景観的にも配慮した安全対策としての空間整備が求められてきます。専門業者としての知識や経験を活用して、利用者にとって安全に通行できる空間づくりを提案していくことが重要です。

対策事例としていくつかの提案例を挙げてみました。これは、今年9月に行われた国土交通省 中部地方整備局との「標識等改善検討会」で発表し、また、10月21日開催の「中部・関西ブロック会議」でも提案いたしました。

自転車走行環境の整備における提案例(1)



広い歩道での交差点付近です。ここでは特に自転車と歩行者が混在する危険性があります。ここでの安全対策について考えてみました。

ガイドブックの中で「道路構造的な安全対策」と言われるのが以下に示す事例です。



既設の歩道等を利用して自転車の通行帯を確保した事例が以下のとおりです。



- ・ 自転車通行区分はブルーのカラー標示で区分(県警指定色)
- ・ 歩行者との区分のためポストコーン等で分離を図る
- ・ 歩行者との混在箇所には視覚的に注意喚起するためゼブラ標示とした
- ・ それぞれ注意喚起のための標識、貼付シートを設置

自転車走行環境の整備における提案例(2)



この歩道でもバス停や歩道橋といった自転車と歩行者が混在する箇所があります。

ここでの安全対策について考えてみました。



- ・自転車通行区分はブルーのカラー標示で区分(県警指定色)
- ・歩行者との区分のためポストコーン等で分離を図る
- ・歩行者との混在箇所には視覚的に注意喚起するためゼブラ標示とした
- ・それぞれ注意喚起のための標識、貼付シートを設置

以上のように対策例を挙げてみましたが、この事例以外にもたくさん対策案はあると思います。すでに各方面から提案意見を多数いただいています。それらを参考に安全・安心な自転車走行の環境整備に寄与していきたいと考えています。

溶融亜鉛メッキのJIS規格改正について

溶融亜鉛めっきに関する規格は、平成19年1月20日付で改正公示されました。改正に当たり、従来の「JIS H 9124:999亜鉛めっき作業指針」は廃止して「JIS H 8641:2007溶融亜鉛めっき」に盛り込まれました。従いまして、溶融亜鉛めっきの規格は、JIS H 8641(溶融亜鉛めっき)とJIS H 0401(溶融亜鉛めっき試験方法)の2規格になりました。改正された点について解説します。

日本工業規格 JIS H 8641-2007(要約) (溶融亜鉛めっき)

1. 適用範囲

この規格は、鋼材及び鋼材加工品(以下、素材(1)という。)に防食の目的で施される溶融亜鉛めっきの有効面(2)について規定する。ただし、連続的に溶融亜鉛めっきされた溶融亜鉛めっき鋼板類、亜鉛めっき鉄線類及び亜鉛めっき鋼線類は除く。

注(1) 素材の詳細は附属書1に示す。

(2) 有効面とは、用途のうえで重要な面をいう。また、用途のうえで重要でない面とは、例えば、めっき後切削などの機械加工によって、めっき皮膜が除去される部分などであるが、具体的には受渡当事者間の協定によって決められるものである。

2. 引用規格

次に掲げる規格は、この規格に引用されることによって、この規格の規定の一部を構成する。これらの引用規格は、その最新版(追補を含む)を適用する。

- JIS H 0401 溶融亜鉛めっき試験方法
- JIS H 2107 亜鉛地金
- JIS Z 0103 防せい防食用語

3. 種類及び記号

めっきの種類及び記号は、表1による。

【表1】種類及び記号

種類	記号	適用例(参考)
1種 A	HDZA	厚さ5mm以下の鋼材・鋼製品、鋼管類、直径12mm以上のボルト・ナット及び厚さ2.3mmを超える座金類。
1種 B	HDZB	厚さ5mmを超える鋼材・鋼製品、鋼管類及び鋳鍛造品類。
2種 35	HDZ35	厚さ1mm以上2mm以下の鋼材・鋼製品、鋼管類、直径12mm以上のボルト・ナット及び厚さ2.3mmを超える座金類。
2種 40	HDZ40	厚さ2mm以上2mm以下の鋼材・鋼製品及び鋳鍛造品類。
2種 45	HDZ45	厚さ3mm以上5mm以下の鋼材・鋼製品及び鋳鍛造品類。
2種 50	HDZ50	厚さ5mmを超える鋼材・鋼製品及び鋳鍛造品類。
2種 55	HDZ55	過酷な腐食環境下で使用される鋼材・鋼製品及び鋳鍛造品類。

備考)

- HDZ55のめっきを要求するものは、素材の厚さ6mm以上であることが望ましい。素材の厚さが6mm未満のものに適用する場合は、事前に受渡当事者間の協議による。
- 表中、適用例の欄で示す厚さ及び直径は、呼称寸法による。
- 過酷な腐食環境は、海塩粒子濃度の高い海岸、凍結防止剤の散布される地域などをいう。

防護柵設置基準改定について

1. 歩道等のある橋梁・高架の防護柵設置

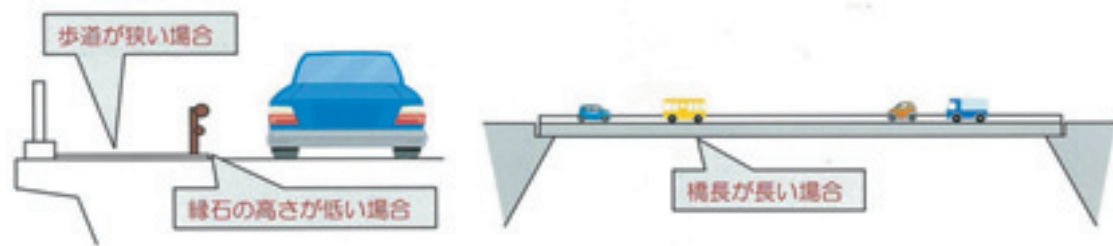
① 経緯

平成18年8月に福岡市臨港道路「海の中道大橋」において防護柵突破による車両転落事故が発生しました。その事故を契機として、今回の基準改訂では、今後より安全性を向上させるため、橋梁上の防護柵設置のあり方が見直されました。

② 改訂事項

「防護柵設置基準・同解説」の歩道等のある橋梁・高架における車両用防護柵設置の必要性の判断要件 (p67) の項に2点d), e) が追加されました。

- a) 転落車両による第三者の二次被害が発生する恐れのある場合
- b) 線形が視認されにくい曲線部など、車両の路外逸脱が生じやすい場合
- c) 地域の気象特性等によって路面凍結が生じやすくスリップ事故が多発している場合
- d) 橋長が長いなど走行速度が高くなるおそれのある場合
- e) 歩道幅員が狭い、又は縁石高さの低い場合



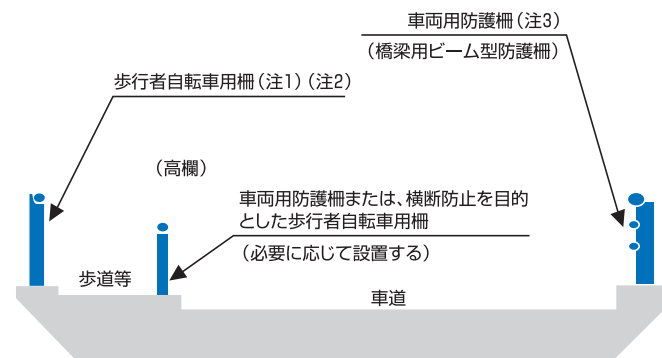
既存防護柵の適合・不適合の判断

1. (片側歩道の) 橋梁、高架での設置の考え方は満足していますか。

(注1) 車両の橋梁外への逸脱を防止する必要がある区間で、歩車道境界に車両用防護柵を設置することが困難である場合には、転落防止機能を有する歩行者自転車用柵を兼用した車両用防護柵を設置するものとする。

(注2) 歩車道境界に車道用防護柵がない橋梁、高架区間の路側に種別SPのアルミニウム合金製防護柵を設置する場合は、ハイテンション型のアルミニウム合金歩行者自転車用柵を用いるものとする。

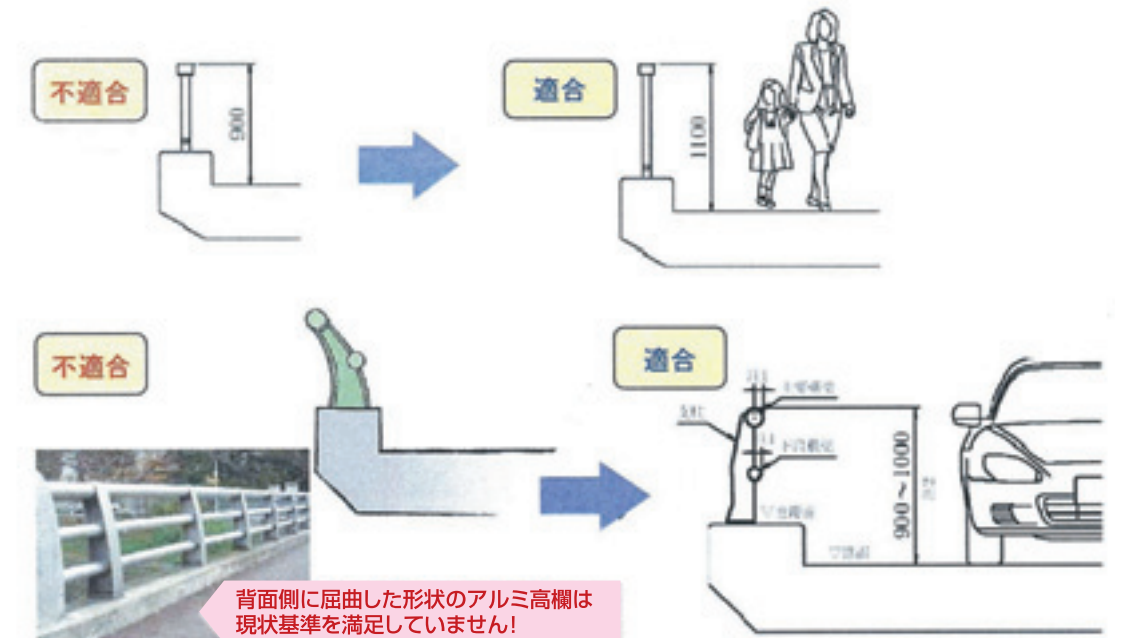
(注3) 歩行者などが混入するおそれのある場合には、必要に応じて転落防止機能を有する歩行者自転車用柵を兼用した車両用防護柵を設置するものとする。



平成16年3月発行「防護柵の設置基準・同解説」より

2. 防護柵の機能は満足していますか。

- ・縦格子の隙間150mm以下になっていますか。
- ・アルミニウム合金材の場合、歩車道境界に防護柵がないときはハイテンション型
- ・車両用防護柵の形状及び高さは満足していますか。



2. 防護柵への付着金属片

① 改訂の背景

平成17年5月、付着した金属片により自転車利用者が負傷する事故が発生し、その事故を契機に全国の防護柵で多数の付着金属片が発見されました。金属片は、全国38,000箇所を確認され、ガードレールのボルト部および継ぎ目部に三角形、長さ約10cm前後のものが付着しており、自動車に由来するものであることがわかりました。今回の基準改定では、安全な道路環境を維持するため、「維持管理」について見直されました。



② 改訂事項

- 第4章共通事項 4-2維持管理
- 解説の改訂 (p87)
- ・点検・管理項目の追加

点検時には常に付着金属片の有無に注意し、金属片が確認された場合は、直ちに除去する必要があります。

(鋼製防護柵協会資料を一部転載しました。)

社団法人 全国道路標識・標示業協会 中部支部 愛知県協会 会員名簿

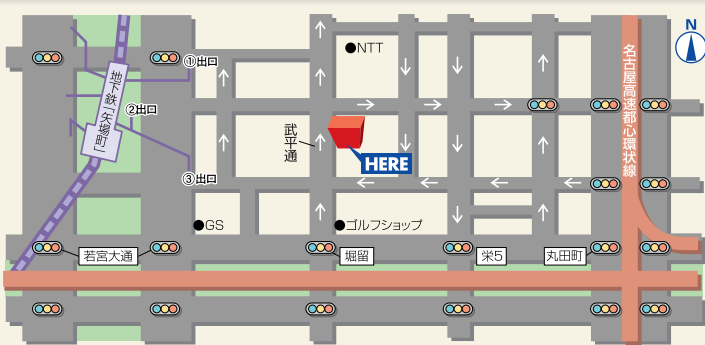
正 会 員	電 話 番 号
(株) アサヒカッター	(052)793-2043
アトムテクノス(株)名古屋営業所	(0586)24-5706
(株) イセヤス 建 材	(0532)33-3303
(株) イワ フ ジ	(0565)43-3555
(株) オカ ム ラ	(0567)65-6050
小 田 鉄 網 (株)	(052)351-5181
(株) 京 伸	(0565)33-2141
(株) 金 原	(0532)31-4969
交通企画(株)名古屋営業所	(052)232-5830
サンダイ技建(株)	(0568)43-3221
山和フエンス(株)	(052)832-5411
順天工業(株)	(0565)48-4851
信号器材(株)名古屋営業所	(052)832-2571
スロープガード(株)	(0564)28-0661
セフテック(株)名古屋支店	(052)902-2711
(株)ダイエーディスプレイ	(052)411-3811
(株) 大 恵	(0567)65-3555
大電土木(株)	(0565)53-3883
中央塗料工業(株)名古屋営業所	(052)822-3916
中日保安設備(株)	(0587)95-1284
中部道路(株)	(052)772-6131
中部レーン工業(株)	(052)461-3464
寺部安全施設(株)	(0563)57-1800
東愛工業(株)	(0565)53-2072
(株)東亜製作所	(052)891-1711
東亜ライン(株)	(052)624-5071
東京戸張(株)	(0533)68-7151
東邦ステンレス工業(株)	(0562)33-1676
東祐工業(株)	(0565)27-6885
東陽工業(有)	(0565)26-9111
豊 田 (株)	(052)935-5561
西尾ライン(株)	(0563)54-3481
日道工業(株)	(0569)48-1456

正 会 員	電 話 番 号
(株) 日本道路システム	(0536)23-6120
日本ハイウェイ・サービス(株)名古屋支店	(052)733-1575
日本ライナー(株)中部支店	(0586)71-4155
阪神装路(株)名古屋支店	(0586)77-1084
富国合成塗料(株)名古屋営業所	(052)353-1859
藤安全施設(株)	(0567)95-8038
不動フエンス工業(株)	(052)852-9970
保安工業(株)中部支店	(052)588-0052
(株) 前 山	(052)841-9250
(株)みどり安全社	(0564)48-2888
美松工業(株)	(0569)29-2751
名東電気工事(株)	(052)763-2141
名阪興業(株)	(0566)82-8818
(株)メタルテクノ神戸	(0532)31-6700
森工業(有)	(0565)44-0255
ラインファルト工業(株)中部営業所	(0586)51-6272

賛 助 会 員	電 話 番 号
(株)吾妻商会名古屋支店	(052)745-7407
(株)興和工業所	(0569)29-3041
三永商事(株)	(052)232-5800
(株)三陽商会中部支店	(0567)57-0160
篠 田 (株)	(058)245-5181
(株)篠田商会名古屋支店	(0568)34-0215
神鋼建材工業(株)名古屋支店	(052)205-9600
住友スリーエム(株)名古屋支店	(052)220-7258
積水樹脂(株)中部支店	(052)961-1571
東洋樹脂(株)	(0568)79-6123
ポッターズ・パロティーニ(株)	(03)5298-2541
JFE建材(株)名古屋支店	(052)204-5707
JFE建材フェンス(株)名古屋支店	(052)201-3400
日鐵住金建材(株)名古屋支店	(052)564-7228

周辺地図

地下鉄矢場町③番出口が便利です。



社団法人 全国道路標識・標示業協会
中部支部 愛知県協会

■お問合せ先

〒460-0008 名古屋市中区栄五丁目19番31号
T&Mビル2階

TEL (052)241-4515

FAX (052)252-8156

E-mail zen-ai@syd.odn.ne.jp

<http://www.ansinmichiaichi.jp>